

高等学校 令和7年度（2学年用） 教科 家庭科

科目 家庭基礎

教科：家庭科

科目：家庭基礎

単位数：2 単位

対象学年組：第 2 学年 1 組～ 8 組

教科担当者：（1・6組：中根・真田）（2・3・4・5・7・8組：岸・真田）

使用教科書：（家基707図説家庭基礎）

教科 家庭基礎

の目標：

【知識及び技能】

人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】

様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

科目 家庭基礎	の目標：
【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】
人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会との関わりについて理解を深め、生活を主体的に営むために必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて理解しているとともに、それらにかかわる技能を身につけている。	生涯を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけている。
【学びに向かう力、人間性等】	【思考力、判断力、表現力等】
さまざまな人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を創造し、実践しようとしている。	

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	A 自分らしい生き方と家族 【知識及び技能】男女共同参画社会を実現することは、すべての人にとって必要なことであると認識している。 【思考力、判断力、表現力等】調べたことをふまえて新たな解決策を構想し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】自身の性別役割分業意識を見直し、固定的な性別役割分業意識を改善させるため、家族や社会と関わろうとしている。	・指導事項：生涯発達する人生、これからの人生をデザインする、青年期を生きる、生活を支える労働、生活時間から見えてくるものの、男女共同参画社会を目指して、現代の家族、家族・家庭を取り巻く社会環境の変化や課題、家族に関する法律の理念と変化、家族に関わる法律 ・教材：教科書・資料集・ワークシート ・一人1台端末の活用：資料の活用	【知識・技能】 【思考・判断・表現】 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシート・考査で評価する A十分満足できる Bおおむね満足できる C努力を要する	○	○	○	12
	B 衣生活をつくる 【知識及び技能】繊維の特徴、繊維の加工の技術が発達し、様々な特徴を持つ繊維が生産されていることを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】衣服素材がどのように加工され、衣服がどう改善されているのかまとめている。 【学びに向かう力、人間性等】目的に応じた被服の機能について理解を深め、健康で快適な衣生活を営もうとしている。	・指導事項：人と衣服のかかわり、健康で安全な衣服、衣服素材の種類と特徴、衣服素材の性能と改善、衣生活の計画と購入、衣服の管理、家庭での洗濯・保管、持続可能な衣生活をつくる、被服実習（手縫い・ミシン縫い） ・教材：教科書・資料集・ワークシート・手縫い練習用布・エプロン教材・動画教材（洗濯・繊維の特徴等）・繊維・布地・三原組織・洗剤見本等 ・一人1台端末の活用：手縫いの基礎・ミシンの使い方の動画視聴	【知識・技能】 【思考・判断・表現】 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシート・考査・被服実習教材で評価する A十分満足できる Bおおむね満足できる C努力を要する	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
2 学 期	C 子どもとかわる 【知識及び技能】言語、情緒、社会性などの発達の概要と、乳児期の親との関わりによる愛着の形成は、将来の人間関係の基礎となることについて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】自我の芽ばえの過程についてよくわかっており、子どもへの対応法について多角的に考えて工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】どのように子どもに対応すればよいかについて、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。	・指導事項：子どもの誕生、からだの発達、運動機能の発達と知的発達、かかわりのなかの発達、子どもの生活習慣と健康、子どもの食生活・衣生活、子どもと遊び、親になることを考えよう、健やかに育つ環境と支援、子どもを守る法律・制度 ・教材：教科書・資料集・ワークシート・動画教材・新生児人形 ・一人1台端末の活用：子どもの動画視聴	【知識・技能】 【思考・判断・表現】 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシート・考査で評価する A十分満足できる Bおおむね満足できる C努力を要する	○	○	○	15

2 学 期	D 食生活をつくる 【知識及び技能】・食生活と健康の関わりについて理解している。・調理をする上で必要な知識を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】・食事の意味を理解し食生活の課題や理想の食事を考え、判断し表現できる。・食と健康の重要性を理解し、学んだ知識と技術を活用して、実際の食生活を充実させることができる。 【学びに向かう力、人間性等】・自分の現在の食生活を振り返り、課題を見つけ、改善に向けて取り組もうとしている。・調理実習に主体的・対話的に取り組み、コミュニケーション力を向上させながら協力して料理を完成させることができる。	・指導事項：食生活と健康、五大栄養素、その他の食品、食品の選択と表示、食品の衛生、食料自給率とグローバル化、食の未来と環境への取り組み、食事摂取基準、食品群別摂取量のめやす、献立作成、調理の基本、調理実習 ・教材：教科書・資料集・ワークシート・動画教材（調理・食中毒等）・計量・食品見本等 ・一人1台端末の活用：調理の基本等の動画視聴	【知識・技能】 【思考・判断・表現】 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシート・考査・調理実技で評価する A 十分満足できる B おおむね満足できる C 努力を要する	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
3 学 期	E 住生活をつくる 【知識及び技能】・住宅の機能について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】生活行為と住居、ライフスタイルと住まいの関係をなどを理解し、自分の考える理想の住宅について、平面図が描ける。 【学びに向かう力、人間性等】生活行為と住居、ライフスタイルと住まいの関係などを理解し、自分の考える理想の住宅について、おおまかな平面図を作成することができる	・指導事項：人と住まいのかかわり、平面計画から見た住空間、ライフステージと住まいの計画、健康に配慮した住まい、安全な住まい、持続可能な住まい、これからの住まい ・教材：教科書・資料集・ワークシート・動画教材・平面計画見本等 ・一人1台端末の活用：マンションの平面計画	【知識・技能】 【思考・判断・表現】 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシート・小テスト・平面計画で評価する A 十分満足できる B おおむね満足できる C 努力を要する	○	○	○	5
	F 社会とかかわる 【知識及び技能】社会保障制度の基本的な理念、しくみについて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】生涯を通して誰もが安心して暮らせるよう、社会保障制度の役割を考察している。 【学びに向かう力、人間性等】よりよい社会が構築できるよう、社会全体で支え合うしくみについて、学ぼうとしている。	・指導事項：共に生きるために、社会保障制度一公助一、社会の一員としての私たちの役割一互助・共助一 ・教材：教科書・資料集・ワークシート等 ・一人1台端末の活用：資料の活用	【知識・技能】 【思考・判断・表現】 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシート・小テストで評価する A 十分満足できる B おおむね満足できる C 努力を要する	○	○	○	2
	G 高齢者とかかわる 【知識及び技能】高齢期の心身の変化と特徴、心身の変化については個人差が大きいことを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】高齢者の衣食住・経済・社会生活の中にどのような問題があるのか、課題を設定している。 【学びに向かう力、人間性等】高齢者が健康的な生活を継続できるよう、設定した課題について主体的かつ協働的に考察している。	・指導事項：高齢社会に生きる、高齢者を知る、高齢者のサポートと介護の心、高齢社会を支える仕組み、高齢者疑似体験 ・教材：教科書・資料集・ワークシート、高齢者疑似体験用機材等 ・一人1台端末の活用：資料の活用	【知識・技能】 【思考・判断・表現】 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシート・疑似体験実習・小テストで評価する A 十分満足できる B おおむね満足できる C 努力を要する	○	○	○	2
	H 経済的に自立する 【知識及び技能】大きな支出、リスクへの対応、資産形成のため、保険や金融商品の種類や内容について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】生涯を見通した家計管理について、各ライフステージの課題に関連付けて考察し、工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】生涯を見通した生活設計について、課題の解決に主体的に取り組んだり振り返って改善したりしている。	・指導事項：日々の収入・支出を把握する、社会と家計の変化、長期的な経済計画を立てる、経済の中の家計 ・教材：教科書・資料集・ワークシート ・一人1台端末の活用：資料の活用	【知識・技能】 【思考・判断・表現】 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシート・小テストで評価する A 十分満足できる B おおむね満足できる C 努力を要する	○	○	○	2
	I 消費行動を考える 【知識及び技能】クレジットやローンなどの消費者信用を前提とした支払方法のしくみを理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】返済方法や金利の違いによるメリット・デメリットやこれからの自分に合った支払方法について考えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】支払方法や返済方法、多重債務の注意点を踏まえながら、今後の生活についてよりよくしようとしている。	・指導事項：契約と主体的な消費行動、多様化する販売方法と問題 商法、消費者を守る制度・法律、多様化する支払行動、消費者の権利と責任、持続可能な社会の構築・めざす取り組み ・教材：教科書・資料集・ワークシート ・一人1台端末の活用：資料の活用	【知識・技能】 【思考・判断・表現】 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシート・小テストで評価する A 十分満足できる B おおむね満足できる C 努力を要する	○	○	○	3
						合計	70